

筑波大学体育スポーツ局
2024年6月27日 (木)パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会壮行会の開催について
(7月4日 (木) 15:00 - 18:00 @ 筑波大学大学会館ホール)

オリンピック・パラリンピック出場内定5選手が出席予定！

筑波大学と附属学校に所属あるいは出身者の中で、パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会（以後、パリ2024大会）に出場するアスリートおよびチームスタッフを、筑波大学のコミュニティ（学生・教職員・卒業生・寄付者、附属学校関係者・地域住民）に紹介し、大会に先立ちエールを送る壮行会を開催いたします。また、壮行会に先立ち、フランス外務省と連携して社会におけるスポーツの意味と可能性をテーマにした日仏討論会を開催いたします。

1. 概要

日時： 2024年7月4日 (木) 15時00分～18時00分
15時00分 第一部 日仏討論会
17時00分 第二部 パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会壮行会
会場： 筑波大学 大学会館ホール

2. 出席者 ※出席者は変更となる可能性がございます。予めご了承下さい。

・ 出場内定選手より ※選手紹介は次ページを参照

永瀬貴規 (柔道；体育専門学群卒業)
榎本遼香 (飛込；人間総合科学学術院人間総合科学研究群在籍)
森秋彩 (クライミング；体育専門学群在籍)
藤原大輔 (パラバドミントン；体育専門学群卒業)
高橋利恵子 (ゴールボール；人間総合科学学術院障害科学学位プログラム修了)

・ ゲスト

永田恭介 (学長)
五十嵐立青 (つくば市長)
尾縣貢 (日本選手団団長、JOC専務理事、体育系・教授)
谷本歩実 (日本選手団副団長、JOC理事)

3. 内容

- ・ ゲストより応援メッセージ
- ・ 出場アスリートより抱負
- ・ 応援部WINSパフォーマンス
- ・ 写真撮影

※壮行会終了後に囲み取材の場を設定予定ですが、選手の都合などにより中止となる可能性がございます。予めご了承ください。

4. 取材について

取材をご希望の場合は、下記フォームより事前申し込みをお願い致します。
所属名、お名前、来場人数、職種をご回答ください。

<https://forms.gle/eRuCq24GjGyo1Dr66>

※申し込み期限:7月3日(水)17:00 厳守

(次ページへ続く)





5. 壮行会出席選手紹介 (前ページより続く)



写真：ロイター/アフロ

永瀬 貴規 (ながせ たかのり)
旭化成株式会社
筑波大学体育専門学群 卒業

東京オリンピック 柔道81kg級 優勝



写真：アフロ

榎本 遼香 (えのもと はるか)

栃木トヨタ自動車株式会社
筑波大学体育専門学群 卒業

筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群 在籍

東京オリンピック 女子シンクロダイビング3m飛板飛込 5位

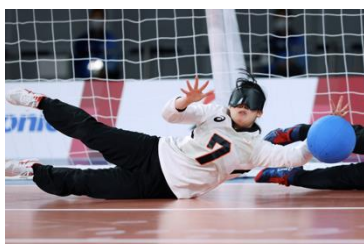


写真：本人提供

森 秋彩 (もり あい)

茨城県山岳連盟
筑波大学体育専門学群 在籍

杭州アジア大会 女子ボルダリング・リード・スピード複合 優勝



写真：アフロ

高橋 利恵子 (たかはし りえこ)

関彰商事株式会社
筑波大学人間学群障害科学類 卒業

筑波大学大学院人間総合科学学術院障害科学学位プログラム 修了

東京パラリンピック ゴールボール 3位



写真：アフロ

藤原 大輔 (ふじわら だいすけ)

ダイハツ工業
筑波大学体育専門学群 卒業

東京パラリンピック 混合ダブルス 3位

(次ページへ続く)





6. 同時開催・日仏討論会「スポーツを通じた社会変革」に関して (前ページより続く)

東京2020大会のレガシーを踏まえ、スポーツを社会生活により浸透したかたちで考え、実践していくにあたり、フランス外務省と連携して、社会におけるスポーツの意味と可能性を議論します。そして、パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するアスリート、スタッフ等の壮行会を行います。筑波大学関係者以外の入場も可能。日仏逐語訳あり。

6-1. 登壇者



Julian Jappert (ジュリアン・ジャパート)

Sport et Citoyenneté (スポーツと市民) 代表

ジュリアンはシンクタンク「Sport et Citoyenneté」の創設メンバーであり、2007年9月の設立時より代表を務めている。元スポーツビジネスに関する法律の専門家であり、ロビイストでもある。現在は、その知識と経験を活かし、大学、NGO、欧州の諸機関と連携を進めている。パリ2024オリンピック・パラリンピック競技会への立候補の際にも活躍した。



伊藤 数子 (いとう かずこ)

NPO法人STAND代表理事、株式会社パステルラボ代表取締役社長、広島大学客員教授

1991年企画会社パステルラボ設立、代表取締役。2003年から電動車椅子サッカーなどのパラスポーツ大会のインターネットライブ中継を開始。また、誰もが明るく豊かに暮らす社会を実現する「ユニバーサルコミュニケーション活動」のため2005年NPO法人STANDを設立し、パラスポーツ事業を本格始動。情報発信、スポーツイベントや体験会、ボランティアアカデミーを開講。スポーツ庁の第1期スポーツ審議会委員、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会顧問を務めた。



真田 久 (さなだ ひさし)

筑波大学特命教授

オリンピック競技会に関する歴史研究、嘉納治五郎の思想と行動に関する研究を進める。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与、同組織委員会文化。教育委員会委員など、を務める。



宮崎 明世 (みやざき あきよ)

筑波大学准教授

オリンピック・パラリンピック教育に関する研究、体育授業や教師教育に関する研究を進める。元高校教員でもある。オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 (スポーツ庁) にも参画している。

6-2. 取材について

取材をご希望の場合は、下記フォーム (壮行会の取材申請フォームと同じ) より事前申し込みをお願いします。所属名、お名前、来場人数、職種をご回答ください。

<https://forms.gle/eRuCq24GjGyo1Dr66>

※申し込み期限:7月3日(水)17:00 厳守

